

議員が地域を巡る 地区自慢

「袴野地区」

広大な棚田と南外輪山を望む袴野地区。“高野誠”区長にお話を聞きました。

地区の誇りはこの眺望と、大事に築いている地域の繋がりで。地震で40世帯の集落が無人となってしまったものの、現在は約20世帯が帰還。発災後からずっと寄り添ってくださっているボランティアの存在に大変感謝されていました。そのボランティアの方々と各家庭の庭に植えてある柚子を使った“柚子胡椒”や“ゆずジャム”作りなどにも取り組んでこられました。「あなたの家の柚子も入っているかも」と伝え、地区を離れた方にも柚子胡椒を配り、故郷に戻るきっかけづくりにと想いを込めていらっしゃる高野区長。

秋には鮮やかな黄色に染まる袴野天満宮の大銀杏が、地域の皆さんを優しく見守っているように感じました。



大分市へ義援金を届けました

令和7年12月25日（木）

大分県竹田市で開催された中九州横断道路広域シンポジウムにて、佐賀県大規模火災からの一日も早い復旧に役立てていただきたいと、議員全員からの篤志として、山室議長が代表して大分市の田島議長へ義援金を届けました。

なお平成28年熊本地震時、大分市から延べ449名の職員が派遣されております。

